

事務事業名		学校教育振興事業		会計		一般会計		実施区分			
H28担当課等名		学校教育課		H28係等名		学務係		H27係等名		学務係	
基本計画上の位置づけ		政策 2		地育力によるこころ豊かな人づくり		施策 22		義務教育の充実			
目的	対象(誰・何を)	市内小中学校児童生徒		対象指標	指標名及び単位		27年度数値				
	意図(どういう状態にするか)	必要な教材等消耗品・印刷・図書・備品類を整備し、教育環境を充実させる			児童生徒数		8730				
	向上させたい上位施策の成果指標	市内児童生徒の基礎学力の水準			小中学校数		28				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	必要な教材等消耗品・印刷・図書・備品類を整備し、教育環境の充実が進んだ学校数		28	28	28	-				
	定性目標										
事業概要	学校における学習活動に必要な環境の充実を図る 1 学習活動に関わる消耗品、教材等備品の整備 2 学習活動に関わる印刷、委託の実施 3 学校図書の充実 4 関係機関・団体等に関わる運営費等の負担 5 研究会、講演会、地域伝統芸能学習等各種学習活動の実施支援										
27年度事業内容	事業内容				名称		活動指標				
	1 教材等消耗品・備品、図書の整備、講師謝礼、委託料、負担金等経費の負担 ※平成27年度から、中学校が実施する「登山」において登山ガイド、看護師等が同行する場合に謝礼等一定額を補助することとした。				1 整備校数		1 28校				
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		174,093	163,082	163,082	157,829	(国) 首長部局との協議による新たなモデル事業委託金 395千円 (県) 人権教育研究推進事業委託金 179千円 (そ) 副読本売却代 11千円					
国庫支出金			395	395							
県支出金			179	179							
起債											
その他		1,002	11	11	8						
一般財源		173,091	162,497	162,497	157,821						
人件費計(千円)②		858		894							
正規職員所要時間		240		250							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		174,951	163,082	163,976	157,829						
事業内容・目標達成状況の振り返り	学校で必要とされる物品購入等を行い、教育の充実を図ることができた。										
改革改善の考え方	①問題点	・新たに必要となった備品の配備や老朽化した備品の更新に十分に対応し難い。 ・備品の老朽化による修繕費や修繕用消耗品費が増加している。									
	②改革提案	学校予算要望時期を早めて、新たに必要となる教材の把握及び更新が必要な教材の把握に努め、特殊要因として当初予算で対応が必要なものと補正予算で対応するものの整理を行う。									